

平成 28 年 12 月 14 日

ベンチ指導者のマナーについて（通知）

審判のジャッジに、異を唱え かみついてくるコーチに対する正当な対処法は何か？

子等に対する暴言暴力等、許されることじゃない事は当たり前として、そのような態度を見せることにも、気づかひが必要だと思うのだが…、上級の審判ほどひどい。

日本ミニ連に、上記のような問い合わせが届きました。岩手の方からです。

この方はきちんと名前を名乗り、連絡先も明記してありましたので県連盟としても把握してはおりますが、ここでは名前は伏せさせていただきます。

対処法とありますが、審判が毅然とした態度でそのコーチに対して処置をすることはもちろんですが、様々な人間関係が交錯する故、なかなかそうはいかない状況も考えられます。

大会、ゲームは、関わる皆さんの協力のもとに成り立ちます。ぜひとも、目先の現象、勝敗にのみとられず、子どもたちの健やかな成長の環境づくりという視点での振る舞いも考えていただければと思います。

各チーム指導者の方々は、このようなご意見があるということを心に留めて今後の指導に当たっていただければと思います。

各地区予選を終え、いよいよ県交歓大会が迫ってまいりました。6年生にとって最後の県大会が、子どもたち、指導者、審判、保護者等々、関わる全ての方々が気持ちよく参加できるよう、各位のご配慮、よろしくお願い致します。

岩手県ミニバスケットボール連盟 理事長 藤澤周一